



けやき並木がダンスステージに

JR前橋駅前けやき並木通りで9月7日、前橋けやき並木フェスタ2008が開かれました。メインステージでのストリートダンスフェスティバルには多くの団体が出場し、自慢のダンスを披露。ほかにも3on3ストリートバスケットやアコースティックライブなど、イベントが盛りだくさん。会場は熱気に包まれていました。



「祖母ログ」が全国で大ヒット
永島 ヒデさん・82歳
高花台一丁目

毎日料理を作るのがライフワーク

料理好きのおばあちゃんヒデさんの1日の生活をつづったブログ「祖母ログ」が全国で大ヒットしている。「3年前に孫娘と嫁がわたしの料理や生活などを紹介しよう」と提案したんです。今はたくさんの方が応援してくれてうれしいです」この女性3世代ブログの1日のアクセス数は8,000件。通算では500万件を超えた。また、料理のレシピ集も出版された。「遠くでは、アメリカやギリシャからも書き込みがありますね。自分のおばあちゃんと重ね合わせて、ブログを見てくれる人が多いようです」ヒデさんは、朝4時に起き、まず七輪に炭をおこし、亡く

なつた夫が大好きだったコーヒーを仏壇に供える。それが毎朝の日課である。

「2年中、炭で煮炊きをします。だから、七輪は大切な相棒。料理のレパートリーは100以上かな。中でも3日ばかりで、20種類以上のスパイスを使うカレーは秘伝ですよ」毎日、山のような手作りの惣菜を作っては親せきや友人などに宅配便で送る。これが毎日のライフワーク。

「60歳になって免許を取ったんです。運転しながら聴くクラシックは格別。気分転換になります」来月2日に東京で行われる「高齢者雇用フェスタ2008」に出場する。好きな赤色の洋服を着て、いつまでも探求する向上心で輝いている姿をみんなに見せてほしい。



若い芽のポエム

昨年度行われた第11回「詩のまち前橋若い芽のポエム」コンクールの応募作品から、小学生の部で入賞した作品を紹介。学年は応募当時のものです。

◆入選 ボールあそび

山王小2年

笠原 楓さん

ぼくがボールをもってきた。ぼくがみるみるうちにボールをなげた。ぼくがみるみるうちにビュンとなげた。つよい力で風のようになげた。みるみるうちに、空を見上げてボールをつかまえようとした。高くて手をのびしたるみるみるうちに二本のうでのまん中をすりぬけて、みるみるうちにうしろにとんとんとんと三回はねた。みるみるうちにうしろをふりむきふわっとしやがみボールをがしつとにぎりしめた。こつちをむいたるみるみるうちにこりとわらって、ぼくをめぐってボールをなげた。そのボールはぼくのあたりにポカリとあたって、みるみるうちにほうへもどっていった。みるみるうちにけらけらわらい、見はるかちゃんもわらった。

◆入選 すてられたため

東小2年

茂木 隼人さん

ぼくは、ある日、すてられた。でも、なんかいもついでにいった。ついていくたびにもどされた。なんかいも、それをくりかえしていた。そして、気がついたらゆめだった。よく見たら、ぼくが、お母さんに、じゃまでどかされていた。そのたびに、ころがってもどっていった。それをくりかえしていたんだ。ぼくは、その時、とてもこわくて、とてもおどろいた。お父さんとお母さんにはなしたら、とても大わらいしていた。それからぼくは、そのことをわすれることがなかった。

水質浄化センター開放

9月7日、六供町の水質浄化センターで施設開放が行われました。普段は見ることのできない水処理施設地下の「管廊探検」や金魚すくいなどさまざまなイベントを開催。家族連れなどの大勢の見学者が訪れ、貴重な体験に目を輝かせていました。



生涯学習の成果を発表

9月6日・7日、総合福祉会館で生涯学習フェスティバルを開催。わが町広報紙まつりや各地区の生涯学習活動のパネルを展示。市民ステージでは61グループの舞台発表があり、日ごろの活動成果が紹介されました。

